

前橋市長  
小川 晶 様

## 令和7年度予算編成に対する要望書

前橋高志会

幹事長	小曾根英明
副幹事長	藤江 彰
政審会長	富田 公隆
	金井 清一
	笠原 久
	窪田 出
	山田 秀明

令和6年10月22日

## はじめに

令和5年度の我が国経済は、半導体の供給制約の緩和などに伴う輸出の増加やインバウンド需要の回復等から外需がけん引し、コロナ禍の3年間を乗り越え改善しつつあります。一方で、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追いついておらず、個人消費や設備投資は依然として力強さを欠いています。

令和6年度の経済財政運営では、民間需要主導の持続的な成長とデフレからの脱却、成長と分配の好循環の実現を目指し、物価高対策とともに国民の可処分所得を下支えするための対策を講じていかなければなりません。また、労働市場改革や潜在成長率を高めるための国内投資の拡大、人口減少の中でも持続的に成長できる経済構造の構築に向けて、デジタル技術の社会実装や制度・規制改革などにも取り組まなければなりません。

このような状況の下、本市としては、市民目線を大切にしながら「こどもの笑顔があふれ、全ての人が自分らしく輝けるまちをつくる」といった目標を達成すべく令和6年度の予算編成が行われたと認識しています。また、現在の厳しい社会情勢下においても変革と挑戦を続けながら、市民と共に未来への道を切り拓いていく5つの基本政策（①こどもの未来が輝く前橋、②誰もが暮らしやすい前橋、③働く人を支える前橋、④歴史と文化、多様性が共生する魅力ある前橋、④市役所の改革と市民参加）に沿った各施策を積極的に取り組まれたとも認識しています。

一方で、財政面においては、原材料価格やエネルギー価格をはじめとした物価の上昇や高齢化に伴う医療、介護などの社会保障費の増加により、今後も厳しい財政状況が続くものと懸念されており、財政健全化に十分留意しながら予算の有効活用を図っていくことが重要であるとも考えています。

こうした点も踏まえながら、本要望書では、会派に寄せられた多くの市民の方々の声や地域の要望に重点を置きつつ、本市の将来を見据えた要望事項としてまとめさせていただきました。令和7年度の予算編成におかれましては、特段のご配慮をよろしくお願いいたします。

## 1. 第七次前橋市総合計画推進計画関連要望

◎前橋市 DX 推進計画における国が掲げる「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」のため「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を進めるとしている。6つの柱それぞれに関連するデジタル化社会に向けた施策については、順次展開され始めてきたが、今後も住民本位のサービス提供となるよう、引き続き具現化に関する対応を図られたい。

### ①「教育・人づくり」(人をはぐくむまちづくり)

1. 前橋イングリッシュサポーターによる市内全小学校への英語教育の更なる充実を図られたい。
2. GIGA スクール構想の具現化に向け、オンライン教材を活用した学習支援の充実やデジタル化など、学校教育環境整備の継続を図られたい。
3. アーツ前橋や前橋文学館を活用し、引き続き市民が芸術や文化に親しめる機会の充実を図られたい。
4. 教職員の働き方改革を進めていく中で、地域への負担増が懸念されているが、今後の展開をどの様に行っていくか明確にされたい。
5. 自治会タブレット事業を推進しているが、今後の展開として、各町内での電子回覧板等のDX化の推進について、アプリの推奨や自治会交付金の活用なども含めて、更なる展開を図られたい。

### ②「結婚・出産・子育て」(希望をかなえるまちづくり)

1. 不妊や不育症の治療を受ける方々への支援を引き続き図られたい。
2. 産後ヘルパー派遣事業や産後ケア事業による母子への支援の継続を図られたい。

### ③「健康・福祉」(生涯活躍のまちづくり)

1. 手話言語条例に基づく各種施策の充実、特に災害時と教育現場での対応について具体的な実施策の検討を図られたい。

2. 聴覚障害の方への理解を深める手話教室や要約筆記体験教室の継続とともに、特に児童・生徒向けの教室・講習会等の更なる拡充を図られたい。
3. 高齢者の移動支援としての地域内交通の充実を図られたい。
4. 市老人クラブ連合会への財政支援拡充を図られたい。

#### ④「産業振興」(活気あふれるまちづくり)

1. 積極的な企業誘致を推進すべく、新たな産業用地の確保に向け地域、地権者の要望を確認し、新産業団地候補地の選定・確保や、「にじみ出し」による産業団地の増設を早急に図られたい。
2. 若者のU・Iターンなど、前橋市内への就職に繋がるような施策の実施を図られたい。
3. テレワーク需要や地域経済に貢献する、中小企業のDX化推進環境整備への支援維持を図られたい。
4. 自分への時間が取り難いシングルマザーへの就職支援策を実施されたい。
5. 農家の担い手育成に向け、引き続きの支援を図られたい。
6. 農事組合法人等への機械導入費や施設整備費の助成を引き続き実施されたい。
7. CSF(豚熱)対策や鳥インフルエンザ対策、更に有害鳥獣対策を強化しながら、継続的な支援を実施されたい。
8. 飼料価格の高騰が酪農・畜産農家の経営を圧迫しているため、市内の耕畜連携を更に強化しながら、飼料生産体制の拡充に対して支援を図られたい。
9. 豚肉や牛肉の消費量を上げるような施策展開を図られたい。
10. 高騰の続く肥料価格への対応として、減農薬の推奨や土壌分析、堆肥等の地域内循環に対し、引き続き支援を図られたい。
11. 事業所、工場等における職場改善事業補助金の創設を図られたい。
12. 税込増及び市内経済活性化に資する取り組みとして、市外、特に在京企業誘致、サテライトオフィスの設置やテレワークの需要の取り込み及び効果的な中小企業への産業振興策として、市外への販売促進に関する特段の取り組みについて補助金政策も含め、引き続

き継続して行うようお願いしたい。

13. アフターコロナの観光振興など、宿泊事業者への支援策については、県の施策も考慮しつつ継続的な支援策の創出を検討するようお願いしたい。

14. 観光消費額増に向けた取り組みについてデータ分析の上、検討及び具体的な戦略の立案を図られたい。

#### ⑤「シティープロモーション」(魅力あふれるまちづくり)

1. 赤城公園整備と併せ、赤城大沼での水面活用等の取り組みに対し、引き続きの支援を図られたい。

2. 前橋総合運動公園拡張事業の早期完成に向け、事業を推進されたい。

3. 全国的な移住需要に対応すべく、移住促進につながる本市の魅力発信を図られたい。

4. 中心市街地の活性化に向け、まちなか再生事業を積極的に展開されたい。

5. ウィズコロナ時代に対応した、スポーツ大会やイベント等の実施を積極的に検討し、市内経済の活性化を図られたい。

6. 移住、定住に向けたインセンティブ(補助)制度の創設の充実に向け引き続き検討を行うようお願いしたい。

7. 空き家対策事業の推進及び移住・定住者増へ向けた更なる対策として、本市出身の在京者ネットワーク化やアフターコロナの対応として地元旅行代理店、バス事業者と不動産事業者による空き家バスツアーなどの効果のある施策の実施を図られたい。

#### ⑥「都市基盤」(持続可能なまちづくり)

1. 土地区画整理事業を推進し、機能的な土地利用や防災機能の向上を図られたい。

2. 城南地区や芳賀地区で行われている地域内交通の定着に向けて、継続的な支援を図られたい。

3. 子どもたちの通学路の整備をはじめとした交通安全対策の強化を図られたい。

4. 上武道路の完全4車線化早期完成に向け、国や県に対して働きかけられたい。

5. 江田天川大島線街路事業に関しては、早期の4車線化へ向けた取り組みを図られたい。

6. 前橋駅北口の再開発マンション完成に伴い、駅周辺に賑わい創出について検討されたい。
7. 社会インフラ整備は、将来の都市づくりへ最も重要な施策であるので、しっかりとした財源の確保を図られたい。
8. 内水氾濫ハザードマップの作成を図られたい。
9. 費用対効果や地域バランスを勘案しながら、着手中の都市計画道路の完成を図られたい。
10. 市内の各公園の適切な維持管理体制の構築を図られたい。
11. 前橋総合運動公園においては、多くの市民が活用しているスポーツ施設であり、国体のソフトテニス会場に決定している。しかしながら、施設も老朽化してきており、大規模な再整備が必要と考えられるので、再整備計画の策定を早急に検討されたい。
12. 都市景観の要でもある、街路樹の持続的な維持管理計画の策定を図られたい。
13. 清掃施設保全、整備面から次期清掃工場建設に向けて計画的な事業推進を図られたい。
14. 水質浄化センター更新事業については、長期間に及ぶ工事且つ多額の費用を要する事業であるので、今後事業を進めていく上でコスト削減、工期の短縮に向けた努力をお願いするとともに、地元企業への配慮と周辺地域への対応についてもお願いしたい。
15. 敷島浄水場更新工事については、今後も計画的な事業推進を図られたい。
16. 防災ラジオ購入の自己負担額が2,000円から5,000円に増額されているが、「命を守る施策」を講じるべき自治体の対応としては甚だ遺憾である。ついては、自己負担額を従前の2,000円に戻すことを強く要望する。
17. 前橋駅周辺の活性化のため、南口側の再開発を含めアーバンデザインの趣旨を反映した都市計画を推進し、周辺エリアの再開発を検討されたい。
18. 新前橋駅周辺の活性化について、移住・定住政策や西口側の利活用を含め早期に可能性調査や研究等について実施されたい。
19. 桃ノ木川サイクリングコースのコース両端の除草作業や道路補修を適宜実施されたい。
20. 防災訓練・防災体験にAR（拡張現実）やVR（仮想現実）の技術活用を図られたい。
21. 温暖化により、除草依頼が急増しているので道路や河川の除草予算の増を図られたい。

22. 市民の生命を守るため、防犯カメラの設置拡大を図りたい。

## II. 地域要望

### 『本庁管内』

1. 県庁周辺の史跡や歴史的神社の保存管理への支援と、歴史・文化を活用した観光地化を図りたい。
2. 旧中央小学校及び研修会館の今後の活用は、運営主体と連携して地元地域の意見をしっかりと反映するよう図りたい。
3. 前橋駅周辺整備及び本町五差路の改良の推進を図りたい。
4. 前橋駅発着の列車本数の増便、発着の改良及びみどりの窓口の複数化を、JRに対して今まで以上に働きかけをお願いしたい。
5. 前橋テルサの対応方針については、地元住民への十分な説明を行いつつ実施されたい。
6. 本市の核となる中心市街地が持続可能となるよう、中心市街地再開発事業・アーバンデザインの策定をグリーンリラックスとの整合性を図りながら進められたい。
7. 前橋公園通り線の延伸を図りたい。
8. 本庁管内の安全安心な地域づくり、地域コミュニティの増強を図りたい。

### (文京、天川地区)

1. 文京町4丁目土地区画整理事業の更なる推進に努められたい。
2. 都市計画道路城東朝倉線の両毛線高架以北の道路拡張について街路事業を含め地域住民との早期調整を実施し具体的な検討をお願いしたい。
3. 文京町4丁目土地区画整理事業地内に所在する大相撲初代佐渡ヶ嶽部屋の基地は、地元要望に沿った形での顕彰方法について、文化財、教育的財産の観点から具体的な検討及び議論を地元住民と早期に図るようお願いしたい。
4. 城東朝倉線と南部大橋線の交差点では、日赤病院移転により車の交通量が増加しているた

め、今後の交通政策として城東朝倉線側の信号機の右折表示の検討をお願いしたい。

5. 朝日町下阿内線の文京町3丁目交差点、県道古河線北側部分（旧原澤書店地点）から両毛線高架下までの区間は、渋滞時は歩行も自転車通行も困難な状況となっているため、通学にも支障が出ている状況である。都市計画道路としての街路事業の早期実現を希望するが、当面の対策として右折車線の設置や電柱、電信柱の民地内への移設など、交通対策に向けた検討を図られたい。
6. 第五コミュニティセンターへのエレベーター設置については、既に管理委員会からも要望されている事項であるため、防災危機管理面及び市民サービスの平準化の視点（第五コミュニティセンター以外のセンターすべてにエレベーター設置済み）からも、早期実施に向けた取り組みを図られたい。

（六供、生川地区）

1. 六供町及び六供生川町内については、長い期間を経て土地区画整理事業が終了となったが、長期間の事業のため町内の交通政策（信号機、横断歩道、止まれ標示等）が施行当時と現在とでは事情が大きく変わっている個所が散在している。交通事故も散見されているため、通学路の安全確保の面からも地元と定期的な協議、確認を行い、現状の交通政策に合った施策の展開を図られたい。
2. 六供町生川町内では、現在、路線バス及びコミュニティバスともに路線が全くない状況である。今後の地域公共交通利用の観点からも、早期にバス路線の設置に向けた検討やマイタクの活用など地域住民への対応を図られたい。なお、バス路線に関しては日赤病院、ペイシア南モール、中心市街地等への路線化を検討されたい。
3. 櫛島用水路の草刈りに関して、計画的な実施を図られたい。

（中川地区（三河町））

1. 二中地区（第一）土地区画整理事業の更なる推進に努められたい。

(若宮地区(国領町))

1. 国領町1丁目より要望されている町内所在の旧県営住宅について、既に県により更地予定となっているため、市有財産への移管及び地域住民活用(駐車場利用等)について対応を図られたい。

## 『桂萱地区』

1. 泉橋通線(市道020-065号線)の早期整備完了を図られたい。また、接続市道の整備も図られたい。
2. 亀泉清掃工場跡地利用については、地元との意見交換を図られたい。
3. ローズタウン団地の早期売却・早期整備を図られたい。
4. 荻窪公園南ゾーンの早期整備を図られたい。
5. 道の駅「まえばし赤城」開業に伴い、道の駅「赤城の恵」・温水利用健康づくり施設「あいのやまの湯」・農産物直売所「味菜」との連携を図られたい。
6. 上武道路接続市道の整備を図られたい。
7. 内水氾濫の被害対策を図られたい。
8. 農業用ため池の護岸・水路整備を図られたい。
9. 交通弱者に対する公共交通の再検討と地域内交通の構築を図られたい。

## 『上川淵・下川淵地区』

1. 上川・下川地区の道路及び水路の整備の推進を図られたい、特に、西善町下両家の藤川に流入する水路の改善を図られたい。(10年以上改善されていない)
2. 藤川の浚渫を定期的 to 実施されたい。

## 『永明地区』

1. 駒形十字路以北の、旧古河線北側の歩道整備を図られたい。

2. 駒形町第一区画整理事業の早期完成を図られたい（NO.3・4・6区画整理関係）。
3. 市道14-875号線（北関東自動車道側道）の早期開通を図られたい。
4. 駒形駅前通り線の早期開通を図られたい。
5. 駒形・東善線の早期完成（特に駒形IC、駒形バイパスへ県道駒形柴町線）を図られたい。
6. 駒形町1-2先付近及び駒形町332-1先付近は、大雨のたびに床下浸水が起こるので水路の改良を図られたい。
7. 駒形小学校南方面付近の雨水対策を図られたい。
8. 下増田町の前橋フットボールセンターにおける、サッカー大会開催時の交通渋滞解消を図られたい。
9. 小島田町内のショッピングセンター近隣の交通安全対策を実施されたい。（国道50号線より北側）
10. 市内初のラウンド・アバウト（環状交差点）を設置する木瀬中通線の事業を推進し、通学路の安全確保を図られたい。

## 『城南地区』

1. 都市計画道路 駒形駅前通線（3-4-88）の早期完成におけた事業の促進を図られたい。
2. 木瀬城南通線と荒砥川住吉橋の整備については、住民説明会等が開始されてきたので、引き続き早期完成を図られたい。
3. 上増田工業団地や城南工業団地の用地拡張（にじみ出し）による企業誘致を図られたい。
4. 前橋総合運動公園拡張事業の早期完成を図られたい。
5. 前橋総合運動公園の維持管理向上に向け、施設再整備計画の策定及び芝刈り機等の機械更新を図られたい。

6. 荒砥川上荒砥橋については、接道の拡幅も終わったので架け替えを図られたい。
7. 国史跡「女堀」の未整備地区の早急な整備計画の策定と実施を図られたい。
8. 大室公園の未利用地においては、資料館の設置等、有効活用を図られたい。
9. 都市計画道路増田通線(3-4-102)の整備を図られたい。
10. 上武道路(荒口町地内)から、東西(前橋総合運動公園やJA本所へ)に向かう道路と交差点の新設を図られたい。
11. 西前沖前山線を、南に延長し下大屋町地内の前橋西久保線に接続を図られたい。
12. 各町自治会や小中学校からあがった、通学路等への安全安心対策の実施を図られたい。
13. 桃ノ木川周辺(小屋原町や上増田町)及び東神沢川(西大室町)について、県と協力して溢水、湛水対策を進められたい。
14. 桃木川、荒砥川、神沢川の計画的な浚渫の実施について、県と協議を図られたい。
15. 地域内公共交通「城南あおぞら号」の活用促進に向け更なる政策的支援を図られたい。
16. 城南地区内で生産される農畜産物の生産支援と販路拡大支援を図られたい。

## 『粕川地区』

1. 粕川2号線(市道00-398号線)において、計画的に事業を実施しているが通学路としての利用が見込まれ、また、駅を利用する歩行者の安全を確保する観点からも県道3号線(前橋・大間々・桐生線)へ結節する交差点の改良を含め、県と連携しながら、引き続き予算を確保し早期完成に向けて事業を推進されたい。
2. 市道21-5309号線が来年度完了予定となっており、引き続き、市道21-3085号線の南部幹線までの事業推進と市道21-3085号線に関する事業の推進と予算の確保を図られたい。

## 『富士見地区』

1. 富士見地区の山林整備に従事していた「林班」が、赤城森林事務所に移管されたことにより、前橋全体の山林整備に当たることとなり、従前行っていた整備が出来ない状態である。整備に当たる面積が著しく増えたにもかかわらず人員が増えない状況では整備しきれないところが増えてかえって苦情が増えるのではないかと考える。ついては、「林班」の増員を図り、それに掛かる費用の予算措置を図られたい。
2. 「花木の森公園」(小萩沢公園)や旧富士見村民憩いの森などの森林公園は、整備が行き届いていない現状があるため、公園の所管を明確にするとともに、「林班」の増員を実現して整備を図られたい。
3. 養豚農家はCSF(豚熱)ワクチンの接種費用の負担に加え、飼料の高騰に苦しんでいるため、国の施策としても飼料高騰対策が盛り込まれると思われるが、市独自の支援策も併用できるように制度設計を図られたい。
4. 富士見地区自治会連合会から要望された事項について、実現率の向上を図られたい。